



玄関を入ると木の世界が広がる  
＝いずれも新城市中宇利で

30、31両日に新城で完成見学会

## 本格的な日本家屋

豊橋の「ながら・加藤建築」

太い大黒柱のある日本家屋を中心に手掛ける「ながら・加藤建築」(豊橋市石巻本町、加藤泰久棟梁)は30、31両日、新城市中宇利で完成見学会を開く。天然の無垢(むく)材をふんだんに使い、土壁を塗った本格的な日本家屋が見学できる。

見どころは天然材に囲まれた空間。洋間は床、壁、天井がすべて無垢材で木の温もりが素晴らし。唐傘天井のある和室

木造2階建て延べ約130平方メートルの5LDKの家だ。玄関をくぐると、木の心地良い香りが感じら



唐傘天井も注目

があり、日本家屋ならではの優雅な空間演出になっている。

加藤棟梁は「天然材に囲まれた家は健康にとても良く、アレルギー対策にもなります。日本家屋は価格が高いというイメージがありますが、大手ハウスメーカーと比べても決して高くはありません。新築を検討している方に日本家屋の良さを感じてほしい」と話す。

午前10時～午後4時。来場者が多い場合は「3密」を避けるため入場規制をする。問い合わせは電話(0532・88・1611)か同社ホームページで。(竹下貴信)